

## 新たな基本計画の構成について

新たな基本計画		現行基本計画の構成
構成	内容説明	
第1章 社会経済環境の変化と横須賀の基礎的な課題	現行基本計画策定以降の社会経済情勢や地方自治を取り巻く環境変化、市民ニーズの多様化などを整理し、横須賀市において、新たな基本計画の計画期間中に対応が求められる課題を示しています。	第1章 社会経済環境の変化と横須賀の基礎的な課題
第2章 計画の条件	新たな基本計画を検討する上で前提条件となる、横須賀市の人口・世帯数の将来予測、および産業分野や土地利用の基本的な方向性を示しています。	第2章 計画の条件
第3章 重点プログラム	人口減少、少子高齢化、厳しい財政状況などの様々な制約条件がある中で、横須賀市が、課題に対応して、より重点的に取り組まなければならない施策の方向性を示しています。	第3章 まちづくりの戦略構想
第4章 まちづくり政策	基本構想における5つの「まちづくり政策の目標」から展開される政策・施策（施策体系）を示しています。施策体系は、「まちづくり政策の目標」（大柱）→「政策」（中柱）→「施策の目標」（小柱）の三層構造により成り立っています。	第4章 まちづくり政策
第5章 まちづくりの推進姿勢	第4章「まちづくり政策」で掲げた政策・施策の目標を推進していくための行政としての基本的な姿勢や、さまざまな地域社会の担い手との相互連携や役割分担のもと、まちづくりを推進していくための基本的な考え方を示しています。	第5章 まちづくりの推進姿勢

